

# 6月定例会 一般質問要旨



## 太田市のご当地ナンバー登録について



創政クラブ 松川 翼

**議員** 国土交通省において新たなご当地ナンバーの登録受け付けが始まりましたが、制度の変更点について伺います。  
**企画部長** 制度が見直され、単独自治体において、登録車数が10万台に満たない場合でも、登録車と軽自動車の合計が17万台以上であれば申請可能となりました。  
**議員** 本市における現在の登録車数と軽自動車数について伺います。  
**企画部長** 令和4年3月末現在の登録車数は12万87台、軽自動車は自家用車のみですが、7万3,120台です。  
**議員** 本市はどちらの基準も超えており、登録申請可能ですが、県内に他に登録が見込める市があるか伺います。  
**企画部長** 前橋市、高崎市が導入済みであり、伊勢崎市も条件を満たしています。  
**議員** すでにご当地ナンバーを導入している自治体では、郷土愛が深まった、交通マナーの向上につながったというような意見があります。また、図柄も任意に作成できるので、群馬クレインサンダーズのマ

スコットキャラクターである「サンダくん」を起用することで、地域振興やプロスポーツ支援にもつながると考えますが、市長の所見を伺います。



※8月1日月から交付開始された  
原動機付自転車ナンバープレート

**市長** ご当地ナンバーは地域を表現するには非常に良いものですが、太田という狭いエリアを特定されてしまう等の弱点もあります。導入の検討にあたっては、意見が分かれると思いますので、ヒアリング等を行いながら、反応を見る期間をいただきたいと思ひます。

### ■その他の質問

- ・キッチンカー・移動販売車の支援について
- ・児童消防団の設置について



## 子ども達のマスク着用による影響について



太田クラブ 渡辺 謙一郎

**議員** 幼児のマスク着用状況について伺います。  
**福祉子ども部長** 国の通知に基づき、2歳未満のマスク着用は勧めていません。2歳以上の就学前児童についても、オミクロン株対策以前の取り扱いに戻り、一律にマスク着用を求めないこととされています。  
**議員** 小・中学生のマスク着用の現状について伺います。  
**教育部長** 国の通知により、学校では2桁以上の身体的距離をとり、会話をしないなど対策がとれる場面では、着用の必要はないとしています。また、熱中症予防の観点から、体育の授業、外遊び、部活動および登下校の場面ではマスクを外すよう指導しています。  
**議員** 子どもたちにマスクを外すよう指導をしても、外すことへの不安があるようです。明るく元気な生活へ戻れるよう、市長から発信をしていただきたいと思いますが、所見を伺います。  
**市長** 市民に意識してもらえるように、

あらゆる機会を通して、マスクについて話をし、ゆくゆくはマスクからの解放の日を迎えたいと思っています。

**議員** マスクの着用は、子どもたちの未来を考える上でも重要な問題であると考えますが、所見を伺います。

**市長** 表情やコミュニケーションは人間である大きな証しです。植え付けられた習慣を変えるには、この夏が絶好のチャンスかもしれませんので、ぜひ心がけていきたいと思ひます。



### ■その他の質問

- ・円安、物価高による経済への影響と改善施策について



## 火葬施設使用料助成金について



日本共産党 石井 ひろみつ

**議員** 火葬施設使用料助成金の申請期限を、火葬に付した日から30日以内としている根拠について伺います。  
**市民生活部長** 合併前の旧尾島町、旧新田町で実施しており、旧新田町の提出期限が20日と定められていたことから、これを考慮し、30日以内としました。



**議員** 親族が少ない場合など、申請期間が30日では間に合わないことが考えられるため、申請期限の延長が必要と考えますが、所見を伺います。  
**市民生活部長** 申請期間の延長については、見直しの必要性を含め、今後検討していきたいと思ひます。  
**議員** 助成金の上限額を5万円から

3万円に引き下げた理由を伺います。  
**市民生活部長** 太田市斎場の火葬室を市外の方が利用した場合の使用料は、1体3万円としていることから、整合性を図るために、見直しを実施しました。  
**議員** 桐生市で火葬した場合、1万5千円の自己負担が生じることから、上限を5万円か最低でも4万5千円に引き上げるべきと考えますが、所見を伺います。  
**市民生活部長** 現状では助成額の引き上げは考えていませんが、今後、新火葬施設が稼働される際に、改めて検討していきたいと思ひます。  
**議員** 火葬施設使用料助成金の上限額見直しについて、市長の所見を伺います。  
**市長** 助成金を出している自治体が珍しく、太田市以外は出していないと思ひます。今までの習慣がありますので、現状を維持していきたいと思ひます。

### ■その他の質問

- ・高齢者の安全な外出機会の確保について



## おうかがい市バスの利便性向上について



日本共産党 水野 正己

**議員** おうかがい市バスについて、身体障害者手帳の交付を受けている人は利用可能で、要介護1以上の人は対象外となっていますが、その理由を伺います。  
**市民生活部長** 要介護と認定された人は、介助が必要と想定されます。運行の安全上、運転手は介助することができないことから、対象外となっています。  
**議員** 身体障害者手帳の交付を受けている人にも、介助が必要な人がいるはずであり、介護度で機械的に対象外とするのは矛盾していると考えますが、所見を伺います。  
**市民生活部長** 申請時に自力乗降可能かを聞き取りし、自力で乗降可能と判断

した場合のみ登録しています。制度運用には基準が必要であり、ご理解いただきたいと考えています。

**議員** 要介護認定を受けている人と身体障害者手帳を持っている人を区別するべきではないと考えますが、市長の所見を伺います。

**市長** 自分が健常ではなくなったときに、受けるべきサービスに差異があってはならないと思ひます。高齢者に関わる経費をまとめてみて、その中で、どのようなベーシックサービスができるか検討していきたいと思ひます。

**議員** ベーシックサービスを考えると、タクシー補助券の交付が視野に入ると考えますが、所見を伺います。

**市長** みんなが満足でき、誇りを持てるようなサービスであることが大切だと思ひます。まずは高齢者に関わる経費の洗い出しをしていきたいと思ひます。

### ■その他の質問

- ・土砂災害対策と規制について

